

第78回 2024年1月27日(土)14時開演

第一部

～ここに寄り添う歌曲の世界～

早春賦 中田章作曲

木菟 中田喜直作曲

六騎 山田耕筰作曲

小さな空 武満徹作曲

すてきな春に 小林秀雄作曲

献呈～Widmung～ シューマン作曲

はすの花～Die lotosblume～ シューマン作曲

君は花のよう～Du bist wie eine Blume～ シューマン作曲

第二部

～華やかなオペラの世界～

オペラ「ドン・ジョバンニ」より モーツァルト作曲

お手をどうぞ

ドン・ジョバンニ (河口) ツェルニーナ (村上)

オペラ「魔笛」より モーツァルト作曲

パパパの二重唱 パパゲーノ (河口) パパゲーナ (村上)

復讐の炎は地獄のように我が心に燃え

夜の女王 (村上)

オペラ「リゴレット」より ヴェルディ作曲

慕わしい人の名は

オペラ「ディノーラ」より マイアベーア作曲

影の歌

～ふるさと香川ゆかりの曲たち～

塩田小唄 (坂出の新民謡) 佐々紅華作曲 楽曲アレンジ河口教昌

金毘羅船々 香川県民謡 編曲平井慶三郎

東京ブギウギ 服部良一作曲 楽曲アレンジ河口教昌





左から(ピアノ)松岡なぎささん、(ソプラノ)村上貴子さん、
(バリトン)河口教昌さん

松岡なぎさ(ピアノ)

香川県高松市香西本町出身。1999年高松第一高等学校卒業。東京音楽大学ピアノ専攻卒業。ピアノを柳井修、外山準、伴奏法を河原忠之の各氏に師事。卒業後、昭和音楽大学及び短期大学にて声楽・オペラ伴奏研究員、日本オペラ振興会育成部ピアニストを勤める。様々なオペラ公演にて音楽スタッフとして関わり、指揮者や歌手から信頼を得ている。

村上貴子 (ソプラノ)

香川県高松市出身。香川県立坂出高等学校音楽科卒業(1997年卒業) 国立音楽大学音楽学部声楽学科卒業、同大学大学院オペラコース修了。二期会オペラスタジオ48期修了。第41回イタリア声楽コンクールソ入選、第9回長江杯国際音楽コンクール優秀賞受賞。小牧まり、木村明昭、菅家美保子、田口興輔、佐藤美枝子の各氏に師事。コンサートやオペラ等に出演、近年ではイタリアグッピオ夏期音楽祭にてコンサートやオペラハイライト公演に出演。2022年第3回武蔵村山市民オペラ「椿姫」フローラ役で出演。その他、レストランやサロン演奏など気楽に音楽を楽しんでもらう活動も精力的に行っている。二期会会員、日本音楽舞踊会議準会員、東大和市音楽連盟会員。

河口教昌 (バリトン)

香川県丸亀市出身。香川県立坂出高等学校音楽科(1997年卒業)を経て、東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。声楽を関子勝比古、木村明昭、多田羅迪夫、横井順子の各氏に師事。これまで香川と愛媛で5回ソロリサイタルを公演。2019年にはレクザムホール(香川県県民ホール)主催でR.シューマンの歌曲集「詩人の恋」全曲リサイタルを開催。また、L.v. ベートーヴェン作曲の「交響曲第9番」や、G.F.ヘンデル「メサイア」のバスソロなども務めている。音楽サークル「風」コールウィンド指導者、アンサンブルゆう指導者、東予合唱団指導者、まるがめ第九演奏会合唱指導者、瀬戸フィルハーモニー交響楽団所属。生まれながらにして腎臓が悪く、現在週3回の人工透析治療で命をつなげながら、「音楽が与えてくれたもの」というテーマのもと、音楽活動を展開している。



